

現代社会研究

現代社会研究

Vol. 18

Contemporary Society

京都女子大学 現代社会学部

*Faculty for the Study of Contemporary Society,
Kyoto Women's University*

Vol. **18**

November 2015

京都女子大学
現代社会研究

第 18 号

現代社会学部

特別寄稿

- 最終講義：21世紀アルゼンチン外交に見るゲリラ思想の影
：ゲリラ思想を復権させた母親たち
.....松下 洋... 5

論文

- 「認識論の意義と課題」とは何だったのか
—エドゥアルト・ツェラーの場合—
.....渡邊 浩一... 23
- 管理会計手法としての行政評価と職員の意識.....掛谷 純子... 39
- 女性地方議員は変わったか？
—自治体再編後の質的变化に着目して—
.....竹安 栄子... 57
- 能楽の人材育成
—世阿弥の「年来稽古条々」をキャリア論で読み解く—
.....西尾久美子... 75
- 医療扶助受給者を医療保険の被保険者へ——
「普遍的医療給付」制度化に見るフランスの健康権実現への思想と過程
.....藤森 宮子... 91

研究ノート

- Ruby コミュニティと Rails Girls
—オープンソースを支えるコミュニティと運動—
.....丸野 由希... 107
- 希望子ども数と実際の子ども数の乖離に関する一考察
—家計内生産モデルを用いた理論的分析—
.....坂爪 聡子... 117

公開講座報告

- 「平和を考えた日本の研究者たち」 125

- Abstracts (要旨)** 148

- 執筆者紹介** 152

執筆者紹介

【本学部専任教員】

掛谷 純子 准教授
竹安 栄子 教授
西尾 久美子 教授
坂爪 聡子 教授

【本学部非常勤講師等】

松下 洋 本学部元教授・学部長
渡邊 浩一
藤森 宮子
丸野 由希

【学部紀要刊行規程】

[刊行基準]

1. 京都女子大学現代社会学部紀要（以下、「紀要」）の編集責任者を、現代社会学部長とする。
2. 紀要のタイトルを、「現代社会研究」とする。
3. 紀要は原則として年1回刊行する。

[投稿者の資格]

紀要に投稿できる者を次の通りとする。

1. 京都女子大学の専任・非常勤教員
2. 学術交流委員会が適当と認める者

[投稿規定]

1. 紀要に発表する論文等は、他に未発表のものに限る。
2. 紀要に発表された論文等の著作権は著者に帰属する。
3. 紀要に発表された論文等の、京都女子大学学術情報リポジトリへの登録・公開（電子的複写を含む）に同意することを、掲載の条件とする。

現代社会研究 第18号

2015年11月30日

発行 京都女子大学現代社会学部

〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町35番地

電話：075-531-9122 FAX：075-531-9124

Email：kiyou@cs.kyoto-wu.ac.jp

Web：http://www.cs.kyoto-wu.ac.jp/

編集 委員長 小波 秀雄

委員 江口 聡

印刷 株式会社 図書印刷 同朋舎

表紙デザイン 小波秀雄
